

6月の園だより

2020年5月25日
名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園

5月25日

新型コロナウイルス感染拡大という未曾有（みぞう）の事態によって、多くの苦難が世界に降りかかっています。



私たちは受け入れることが難しいさまざまなことがこの世に存在します。主よ、あなたはそれらの一切のことを働かせて益としてくださる神であられる、どうか覚えさせてください。

緊急事態解除を受けて、少しずつですが、平静を取り戻そうとしています。園でも、登園自粛を解除し、2か月遅れではありますが、本格的スタートを切ろうとしています。

5月のテーマは「みつける・気づく」でした。園生活を送れなくとも、家庭でもいろいろな場面で「みつけど気づく」ことがあったでしょう。子どもたちにとっては、見るもの、聞くもの、すべてが新しい発見であり、気づきだと思います。ただ、園生活に慣れるという点については、これからリスタートです。

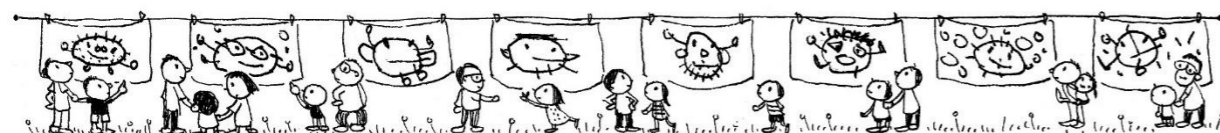
6月のテーマは「ふれる・やってみる」です。私は、このことばを聞くとうれしくなります。なぜなら、座右の銘が「とにかくやってみよう」だからです。

「自分で考え、自分で判断し、自分で決定して、自分で行動する力」を鍛えるには、とにかく自分でやってみることだと思います。メジャーリーグでも活躍したイチローさんは「人よりたくさん失敗しています」と言っています。栄光の裏には、多くのチャレンジがあったのです。これまで、多くの小中学生を相手にしてきましたが、気になることがあります。何かをやらせようとしても「できない」とか、「無理」と言います。先日、80歳の方とテニスをしました。「うまくなったでしょう！」とニコニコ笑ってみえました。確かに上達していたのです。

「やればできる」とよく言われますが、私は「やらなきゃできない」と考えるようにしています。子どもたちにも、できてもできなくても、やったことを認め、できなくても「もういっかいやってみよう」と背中を押していこうと思います。

たくさん子どもたちと出会うのが楽しみです。わくわくしてきます。まだまだコロナウイルスは完全に終息したわけではありません。一人ひとりが、できることをやって、笑顔で過ごしていきましょう。

園長 澤田二三夫



2020年度の年主題：こころが満たされる

6月のテーマ	月のねがい	
ふれる	0歳児	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の祈る姿に接する。 絵本や歌にふれ、心地よさを感じる。 まわりの人やものに興味をもち、関わろうとする。
	1・2歳児	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の祈りのことばに心を合わせようとする。 好きな場所、人、ものに関わろうとする。 思いや主張やこだわりを認められ生活する。
やってみる	3歳児	<ul style="list-style-type: none"> 園生活の中で、折にふれて賛美し祈る。 砂・泥・水などで遊ぶ楽しさや、様々な感触を経験する。 興味をもったことに保育者や友だちからの共感を得て、なお喜んでする。
	4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> 礼拝に参加することを喜び、聖書のお話に関心をもつ。 砂・泥、水、絵の具など様々な素材を使って、身体を存分に使いながら遊ぶ。 友だちとのぶつかりが増える中、互いに思いを伝え合って遊ぶ。
聖句	あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのです（ペトロの手紙Ⅰ4：10）	

6月の予定

マークの説明…T=体操

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 T年長	3 T年中	4	5	6
7	8	9 T年長	10 T年中・年少 内科検診 (年長・年中)	11 誕生会 (4月生れ)	12 歯科検診	13
14	15	16 T年長	17 T年中・年少	18	19 誕生会 (5月生れ)	20
21	22 プール開き	23 T年長	24 T年中・年少 内科検診 (年少・満3歳・乳児)	25	26 誕生会 (6月生れ)	27
28	29	30 T年長				

